



森興橋付近の工事佳境に



リバーサイト住宅跡地水管橋塗装工事に伴い通行止め



リバーサイト住宅跡地最から青葉台方向を望む



武庫川に迫る宝塚ホテル



武庫川橋右岸下流拡幅矢板工事



南部橋架け替え工事作業台づくり

青葉台地区改修工事再開。森興橋下流側では 176 号線橋脚埋め戻し作業が、森興橋上流から大多田川合流点付近では古いテトラポットが積み上げられ、その向こうで大型建設機械が忙しく動き回っていた。テトラポットが取り除かれた後にどのような風景が広がるのか気になる。名塩道完成の暁には相当変貌を遂げることだろうが、今より良くなると信じていたい。仮設森興橋は車道と人道に別れ、青葉台からの交通の流れが変わり慣れるまで多少の混乱も見込まれ交通事故のないことを祈りたい。10 月 22 日の青葉台視察時にリバサイト住宅跡地で重機が動いており、我々の知らないうちに跡地利用が決まったのではないかと気にしていたが、水管橋塗装工事の作業スペースづくりのようだった。跡地の最下流側から青葉台方向を望むと、青葉台付近の大規模工事もトンネル工事も行われている気配すら感じられない静かな風景が広がっていた。竣工後は山裾を忙しく走る車列が静けさを破る事にならなければ良いが。宝塚ホテルが全容を現し、武庫川に迫るおとぎの国のお城のようにも見える。宝塚遊園地があって大きなお屋敷が並んでいた昔地を知る者の目には別世界のように、筆者が育った頃の宝塚の風情は昔語りになってしまった。異常とも思える位降水もなく、南部橋架け替え作業足場作りも拡幅低水護岸強化工事も順調に進行している。